

23 地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、住民の生活に密着した身近な課題について、きめ細かく総合的なサービスを提供していくためには、地域保健・福祉・環境を担う人材の育成が重要となっています。

そのため、当センターでは、保健・福祉・環境関係の基礎的知識の習得を目的とした「一般研修」と専門性向上を目的とした「実践研修」による「地域保健・福祉・環境関係職員研修」を実施しています。

また、管内市町および当センターの代表者による企画検討委員会を設置し、研修の企画・立案、評価・検証を行っています。

表1 平成30年度実施状況

実施日	開催場所	内容・講師	人数
平成30年 6月29日	当センター	テーマ:効果的なチラシの作り方 講師:当センター 四方医幹 さばえNPOサポート広報担当職員 松田恵 氏 ○講義 「効果的なチラシを作る時のポイント」 ○演習 「実際にチラシを修正してみよう」	26
7月12日	当センター	テーマ:衛生害虫の理解と対応について 講師:当センター 四方医幹 福井県ペストコントロール協会 事務局長 八田氏 ○講義 「衛生害虫が媒介する病気」 ○演習 「衛生害虫の理解と対応」	23
平成31年 12月7日	当センター	テーマ:クレームに潜んだメンタルヘルス問題への対応について 講師:臨床心理士 齊藤荘二 氏 ○講義 「クレームに潜んだメンタルヘルス問題の対応について」 ○事例に対する助言	23
1月17日	福井県立 図書館	テーマ:歯科保健活動・健康づくり対策について 講師:滋賀県衛生科学センター所長 井下英二 氏 福井県健康福祉部 健康増進課参事 谷口孝子 氏 ○講演 「健康長寿滋賀県における歯科保健活動・健康づくり対策」 ○報告 「福井県の健康づくり」 ○ディスカッション、質疑応答等	36

※対象者:福井市・永平寺町・当センター職員

表2 平成30年度企画検討委員会実施状況

実施日	開催場所	内容	人数
平成30年 5月9日	当センター	・平成30年度研修計画	10
平成31年 3月20日	当センター	・平成30年度の研修の実績報告および評価 ・平成31年度研修計画	10

24 研修生・実習生の受入れ

1 臨床研修医師の受入れ

当センターにおける多様な業務を理解、体験することで、医師として必要な公衆衛生活動に対する具体的な知識、態度等を身につけることを目的に研修医の受入れを行っています。

表 1 臨床研修医師受入状況 (平成 30 年度)

医療機関名	期間	人数
福井大学医学部附属病院	平成 30 年 11 月 1 日～11 月 30 日	2

2 実習生の受入れ

地域における保健福祉の行政機関としての当センターの機能、役割を知り、実際の体験を通して理解を深めることを目的に、看護学生等の実習生の受入れを行っています。

表 2 実習生受入状況 (平成 30 年度)

学校名	種別	期間	人数
福井大学医学部看護学科	看護	平成 30 年 6 月 25 日～7 月 6 日	5

25 学校保健と地域保健の連携

地域保健対策の推進に関する基本的な指針が平成24年7月に一部改正され、その中で、ライフステージを通じた正しい生活習慣の確立のためには、生活習慣が形成される時期に展開される学校保健と地域保健とが密接に連携することの意義が極めて大きいとされています。

これまでも各種業務や情報交換等、様々な形で連携を継続しており、平成30年度は、市町養護教諭部運営研究会での情報提供などを通して、健康福祉センターが保有する専門知識や技術を教育の場に提供しています。

平成30年度実施状況

内 容	回 数
情報提供・普及啓発 (喫煙防止、歯科保健関係、摂食障害家族会 等)	2 * 養護教諭研修会時